

# 平成27年度 会計管理者「政策宣言」中間報告

会計管理者 澁谷 齋

## ○ 平成27年度重要事業

<b>事業名</b>	<b>公金の安全かつ有利な資金管理と運用</b>
<b>目標</b>	公金の安全性確保を第一に、确实かつ有利な資金管理・運用に努め、公金の効率的な管理・運用を図ります。
<b>進捗状況</b>	公金の管理・運用については、市内金融機関の利率調査を行い、安全かつ有利な定期預金等により運用しています。 また、基金の運用については、その一部を債券（地方債）での運用を行い、一定の利子確保に努めています。
<b>今後の対応</b>	引き続き、安全かつ有利な資金管理と公金の運用に努めます。

<b>事業名</b>	<b>現金出納員等の公金取扱状況検査の現地検査</b>
<b>目標</b>	現金出納員等の適正な執行と会計事務を推進するため、各課・出先機関等の現地検査を行い、公金の取扱いに対する職員の意識向上を図ります。
<b>進捗状況</b>	今年度予定の14か所（金融機関2か所含）中、8か所において現地調査を実施しました。
<b>今後の対応</b>	残る6か所については、年内に実施します。

<b>事業名</b>	<b>公共工事検査業務の充実</b>
<b>目標</b>	市が発注する請負工事及び委託業務に係わる検査を実施するに当たり、その成果物が契約内容に適合し、地方自治法等の規定に違反することの無いよう、厳正かつ公平・透明な検査に努めます。 また、適正な工事施工を推進する観点から、工事の途中での中間確認や工事パトロールを積極的に実施します
<b>進捗状況</b>	成果物が設計図書に適合しているか、関係法令や契約約款等に基づき常に客観的かつ公正な判断と態度で検査業務を執行してまいりました。検査結果については、一部の事案において施工管理等について指導を行いましたが、全て検査合格基準を満たしていました。 また、工事パトロール等も頻繁に実施し、適正な工事施工の推進に努めました。
<b>今後の対応</b>	引き続き、目標達成のために、公平・透明かつ厳格な工事検査の実施及び適正な工事施工推進のための取り組みを行います。